

# 「被災地と共に生きること」 ～トークインと鎮魂の調べ～

## 1)開催趣旨

東日本大震災から1年余が過ぎました。この間、被災地の皆様におかれましては、未曾有の災害による困難を克服するための毎日を送られてきたものと存じます。私ども社団法人東北ニュービジネス協議会では、被災地支援の活動を全国協議会や他の諸団体と連携して展開して参りました。

昨年11月26日、在日米商工会議所のご支援を得て、東北地域の観光産業復興支援シンポジウムを仙台で開催し、多くの方々のご参加を得て、被災地の福島、宮城、山形、岩手各県での状況と力強い取り組みについて、ご紹介いただきました。今回、同商工会議所の引き続きのご支援により、本協議会のトークインとして、「被災地と共に生きること～トークインと鎮魂の調べ～」を開催することとなりました。

このトークインには、スピーカーとして、被災地支援に大学として積極的に取り組んでいらっしゃる千葉商科大学の武見浩充先生と宮崎緑先生をお招きします。また、宮崎先生のマリンバの師匠でいらっしゃいます草刈とも子先生と宮崎先生共演のマリンバによるミニコンサートを開きます。

武見先生は、医師会会長であった、あの武見太郎氏を叔父とし、長年、銀行業界で仕事をされていらっしゃいましたが現在は、千葉商科大学会計ファイナンス研究科長です。ガバナンスの研究で国際的に著名で、東日本大震災後に露呈しました、さまざまな組織のガバナンスの問題に対しても一家言をお持ちです。宮崎先生は、かつてNHKの「ニュースセンター9時」のキャスターとして活躍されました。現在は、千葉商科大学政策情報学部の学部長の要職にあり、ご研究の立場から、被災地の情報発信のあり方にご提言いただけます。草刈先生は地元仙台出身で、マリンバの国際的な演奏家でいらっしゃいます。震災で亡くなられた方々、ご遺族の方々のために、宮崎先生と共に演奏をお願いしています。司会進行は、協議会の高田理事がつとめます。多数の皆様のご来場をお待ちしております。



## 2)開催日時

平成24年5月22日(火) 18:30～21:00

## 3)開催場所

ウェスティンホテル仙台3階「エルミタージュ」  
宮城県仙台市青葉区一番町1-9-1 TEL:022-722-1234

## 4)定員/参加費/参加方法

参加者定員:50名 参加費¥5,000  
(当日会場受付にていただきます)

## 5)プログラム

- 18:30 ～ 19:15 トークイン
- 19:15 ～ 20:00 マリンバミニコンサート
- 20:00 ～ 21:00 交流懇親会



主催:(社)東北ニュービジネス協議会

【参加のお申し込み・お問い合わせ】社団法人東北ニュービジネス協議会事務局

〒980-0021 仙台市青葉区中央2-8-13 大和証券仙台ビル 10F TEL:022-261-5817 FAX:022-261-2890

E-mail: info@tnb.or.jp URL: http://www.tnb.or.jp

被災地と共に生きること  
～トークインと鎮魂の調べ～



東北大学 教授  
**高田 敏文氏**

静岡県生まれ、東北大学・大学院を経て、福島大学・東北大学において研究・教育に従事し、現在、東北大学会計大学院教授 国際的な連携、特にアジア(中国、台湾、韓国)のリーディング・ユニバーシティとの間で共同研究・教育を実施し、その中心的な役割を果たしています。



マリimba演奏者  
**草刈 とも子氏**

仙台出身。国立音楽大学器学科打楽器専攻卒業。日本で初めて女性だけのパーカッショングループを主宰し、多くの作曲家の新曲初演活動を続ける。神津善行氏主宰「六歌仙」リーダー。服部克久氏監修「東京ポップオーケストラ」メンバー。海外での演奏活動も多く、スタジオミュージシャンとしても活躍している。



千葉商科大学 教授  
**武見 浩充氏**

千葉商科大学会計大学院教授、研究科長博士(政策研究) 1952年生まれ 東京都出身。  
生粋の慶應ボーイ。日本開発銀行(現日本政策投資銀行)、新銀行東京を経て現職。専門は、企業ファイナンス、企業統治。近時はほぼ月一ペースでアジア各国に出かけ、現地の研究者・学生との関係を強化しており、インドUdaipurにある大学の評議員も勤める。アジア各国の関心はもっぱら日本の中小企業にあることから、現在は同経営の体系化見える化に努めている。



千葉商科大学 教授  
**宮崎 緑氏**

千葉商科大学教授 政策情報学部部長。東京大学政策ビジョン研究センターアドバイザー。慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻修了。東京工業大学講師、千葉商科大学政策情報学部助教授・教授を経て現職。専門は国際政治学および政策情報学。また、屋久杉と大島紬の保護に取り組み、奄美パーク園長・田中一村記念美術館長を兼務。等を歴任。NHK報道局「ニュースセンター9時」初の女性キャスターをつとめた。

**申込方法**

＜E-mail＞ info@tnb.or.jp  
＜FAX＞ 022-261-2890

**申込期間**

平成24年  
5月18日(金)

トークイン「被災地と共に生きること」参加申込書

氏名	※		
所属機関名		役職	
住所	〒		
電話	※	FAX	※
E-mail	※		

※は必須項目です。

- 会場の駐車場には限りがありますので、公共交通機関のご利用にご協力下さい。
- ご記入頂きました個人情報は本トークインに関する連絡等以外には使用いたしません。
- お申込みの方へ 参加受付確認の返信ならびに参加証等の発送はございません。当日受付にてご所属、ご氏名をお伺いします。参加キャンセルの場合はお電話にてご連絡ください。